

株式会社 WOWOW プラス 番組審議会議事録 (2022 年 10 月 20 日開催分)

開催年月日： 2022 年 10 月 20 日(木) 11:00~13:00

開催場所： オンライン開催

委員の出席： 番組審議員 7名

WOWOW プラス 8名

出席者

[審議員] 青木真弥、池ノ辺直子音好宏、高寺成紀、富澤一誠、
村上典吏子、湯浅正敏 (以上 50 音順、敬称略)

[放送事業者] 大熊和彦、廣田敦、富田純代、青木昭、下原久美子、
内藤友基、米塚佳乃子、渋谷明子(記)

議題： (1) 2022 年 7 月~9 月の歌謡ポップスチャンネルに対する視聴者からの
問い合わせや指摘・意見について
(2) 歌謡ポップスチャンネルの番組内容、編成内容に関する審議

報告事項： 2022 年 7 月~9 月における歌謡ポップスチャンネルに対する視聴者からの
問い合わせや指摘・意見について、当社コンテンツプロデュース局長
より、その件数や代表的な内容といった概要説明を行った。

審議事項： [審議番組]

『GODIEGO 特集』企画

<番組概要>

ボーカルのタケカワ ユキヒデをゲストに迎えた、音楽トークバラエティ
「飯尾和樹とコムアイの音楽クエスト」、キーボードでリーダーのミック
キー吉野が選曲した GODIEGO 名曲プレイリスト「GODIEGO ミッキー吉野
SELECTION」、デビュー40周年を迎えた2016年に開催した「Godiego with
billboard classics premium strings 2016」、デビュー45周年を記念し
た3つの番組を通して、多角的に GODIEGO の魅力を伝える特集としてお
送りした。

審議内容： ■審議員意見

・トーク・選曲・ライブが三位一体となって、相乗的に楽しめた。

「GODIEGO ミッキー吉野 SELECTION」では当時の写真も多く使用さ
れていたが、それがいつの時代のものなのか等、キャプションがあ
ると良かった。

・良い企画。作りも楽しかった。曲から“あの頃”を懐かしいなあと思
い出したので、その記憶と連動するようなドラマ (例えば『西遊
記』) 等、当時の時代を想起させる特集などがあると面白い。ない

ものねだりを言うほど楽しめた。

- ・「飯尾和樹とコムアイの音楽クエスト」の、ずんの飯尾さんは、出過ぎず親しみがある。横にいて邪魔にならない、でもいるといないでは大きく違う、他に得がたいタレントで、飯尾さんのキャスティングは良い。
- ・3番組の段積み編成は、「入門編のライトなトーク」から、リーダーが「歌詞・音楽・アレンジ」について話す専門的音楽番組、そして歴史の断片としてライブという流れは、ライトな視聴でも楽しめるアニバーサリーな企画だと思った。
- ・大胆な編成は評価できるが、何万枚売れたとか、カトマンズでライブが出来たことの凄さ、どこからオファーが来たのかなど、ジャーナリストの視点が欲しかった。「～SELECTION」では、アレンジの解説後に曲のその部分を流して欲しかった。
- ・4時間半という大型編成は、チャンネルならではの企画。「～音楽クエスト」は、「GODIEGOが好きだ」と言って許される飯尾さんのキャラクターもあり、楽しく見られた。「～SELECTION」は、情報量が多かった。英語歌詞を手掛けた奈良橋陽子さんの紹介が欲しかった。
- ・ミッキー吉野が楽しそうに話しているところに味を感じた。コラボレーションの曲が多いことを改めて知ったので、そこに映像があったら、なお良かった。お茶の間にロックを広めたのが GODIEGO だったと認識し直した。

連絡事項： 次回番組審議会は、2023年1月19日（木）11時より開催予定。

以上